

## 定例選挙管理委員会議事録

下記のとおり定例選挙管理委員会を開催したので、議事の要旨について記録する。

1. 日 時 令和2年2月20日（木）、9時30分～11時5分
2. 場 所 半田市役所 3階会議室305
3. 出席者 （委員長）服部裕子、  
（委員）尾前宣男、前田早苗、成田吉毅  
（事務局）江原書記長、石島書記、石川書記
4. 議 題 (1) 12月24日開催の選挙管理委員会議事録について  
(2) 選挙人名簿（在外選挙人含む）の登録者数について  
①選挙人名簿登録者数について  
②在外選挙人名簿登録者数について  
(3) 定時登録に伴う告示について  
・解職請求に必要な選挙権を有する者の数の告示について  
(4) 主権者教育について  
(5) その他  
次回、次々回の選挙管理委員会について

### 【議事】

委員長	委員会の開催宣言。 議題(1)「令和元年12月24日開催の臨時選挙管理委員会議事録」について、事務局に説明を求めた。
事務局	議事録について説明した。
委員長	事務局の説明について、質問、意見等がないか確認した。
委員全員	1か所字句の修正あり。「臨時選挙管理委員会」→「定例選挙管理委員会」
委員長	事務局作成の議事録について、承認することを決定した。 半田市選挙管理委員会規程第14条に基づき、前田委員を署名者として指名した。 議題(2)「選挙人名簿（在外選挙人含む）の登録者数」①、②について、事務局に説明を求めた。
事務局	「選挙人名簿（在外選挙人含む）の登録者数」①、②について、以下のとおり説明した。 ① 3月1日現在の選挙人名簿登録者数について、以下のとおり資料に基づき説明し、承認を求めた。 令和元年12月1日定時登録における選挙人名簿登録者総数男48,643人、女48,423人、合計97,066人 随時抹消者は、

	<p>男 547 人、女 435 人、合計 982 人。  内訳として、死亡による抹消者が、  男 157 人、女 132 人、合計 289 人。  転出後 4 ヶ月経過による抹消者が、  男 384 人、女 298 人、合計 682 人。  表示登録から外れた者及び失権（職権削除）による抹消者が、  男 6 人、女 5 人、合計 11 人。  （内、職権による抹消者は、男 0 人、女 0 人、合計 0 人）  転入、18 歳到達者及び帰化などに伴う登録者数は、  男 611 人、女 440 人、合計 1,051 人。  したがって、令和 2 年 3 月 1 日基準日における選挙人名簿登録者数は、  男 48,707 人、女 48,428 人、合計 97,135 人である旨を説明。</p> <p>② 在外選挙人名簿登録者について、以下のとおり資料に基づき説明し、承認を求めた。</p> <p>令和元年 12 月 1 日現在の在外選挙人名簿登録者数  男 29 人、女 44 人、合計 73 人。</p> <p>国内に住所を定めた人が男性 1 人、女性 1 人、計 2 人いたことから、登録者数は、  男 28 人、女 43 人、合計 71 人となる旨を説明。</p> <p>あわせて、愛知県選挙管理委員会への報告について、以下のとおり資料に基づき説明し、承認を求めた。</p> <p>選挙人名簿登録者数：合計 97,135 人  （内訳：男 48,707 人、女 48,428 人）  在外選挙人名簿登録者数：合計 71 人  （内訳：男 28 人、女 43 人）</p>
委員長	事務局の説明について、質問、意見等がないか確認した。
委員	基準日の捉え方を、確認までに教えてほしい。
事務局	三の倍数の月の一日現在の選挙人名簿を登録することが公職選挙法で定められており、資料では前回の 12 月 1 日基準日の登録者数を示しながら、増減の内訳を含めて表示している。
委員長	他に意見などがなかったため、議題(2)について、事務局説明のとおり承認することを決定した。 次に、議題(3)「定時登録に伴う告示」について、事務局に説明を求めた。
事務局	定時登録に伴う告示について、半田市選挙管理委員会告示第 24 号により、令和 2 年 3 月 1 日現在において、以下の請求に必要な選

	<p>挙権を有する者の数について説明し、承認を求めた。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地方自治法の規定による直接請求 1,942人</li> <li>2. 市町村の合併の特例等に関する法律の規定による合併協議会設置の請求 16,189人</li> <li>3. 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定による解職請求 32,378人</li> </ol>
委員長	事務局の説明について、質問、意見等がないか確認した。
委員	告示内容の数の捉え方も、確認までに教えてほしい。
事務局	告示については、地方自治法等の規定により住民が請求をする際の規定数が、選挙人名簿登録数を基準にしていることから、定時登録の都度、各法律の規定数を告示している。
委員長	<p>他に意見などがなかったため、議題(3)について、事務局説明のとおり承認することを決定した。</p> <p>次に、議題(4)「主権者教育」について、事務局に説明を求めた。</p>
事務局	<p>昨年の定例選挙管理委員会では、しばらく選挙執行予定がない中、選挙執行に係る課題の整理や意見交換をしてきた。</p> <p>このうち、重要な課題の一つの主権者教育について、今年度末までの実施状況について情報共有し、今後委員の協力もいただきつつ、一層の推進をはかりたい。</p> <p>こうした趣旨から、資料に基づき、選挙出前トーク、ポスターコンクールの実施概況、次年度以降の実施見込みについて説明。</p>
委員長	事務局の説明について、質問、意見等がないか確認した。
委員	小学校、高校の実施学年は？
事務局	小学校は6年生、高校は3年生。
委員	アンケート回答の中で、今後の選挙で投票に行かないという回答は残念だが、アンケートの中で理由を尋ねてみては？
事務局	今後のアンケートで回答欄を付け加えていく。
委員	少しずつ実施校が増えてきているのはいい傾向として、教育委員会との連携を深めて、一気に全校での実施を進めていくのはどうか。
事務局	<p>現状は教育委員会にも情報提供しつつ、校長会で周知し、各校の手上げ方式で実施校を募っている。</p> <p>事務局の稼働体制の課題もあるが、次年度以降、教育委員会にも理解を深めてもらい、参加校を増やす流れをつくりたい。</p>
委員	報道機関に積極的に情報提供し、メディアの力を有効に活用しては？
事務局	今年度実施の中で、農業高校は高校から自主的に報道機関に情報提供いただいて新聞にとりあげられる形となった。

	<p>実施の各小学校の了解も得つつ、メディアと連携した情報発信につとめたい。</p>
委員長	<p>他に意見などがないため、議題(4)について、今後ますます重要性が増すことを念頭に、委員も協力しつつ事務局で一層の推進をはかることを確認した。</p> <p>次に「(5)その他」について、事務局に説明を求めた。</p>
事務局	<p>今後の行事予定として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月23日（木）愛知県各市選挙管理委員会联合会定例会、場所は新城市、委員長参加</li> <li>・5月13日（水）、14日（木）全国市区選挙管理委員会联合会東海支部総会、場所は岐阜県大垣市、委員4人参加</li> </ul> <p>を周知。</p> <p>次回、次々回の日程の調整について</p> <p>【日程調整→次回、3月24日（火）16時から、次々回は令和2年5月13日（水）、14日（木）全国市区選挙管理委員会联合会東海支部総会を候補日時とする調整】</p>
委員長	<p>次回及び次々回の定例選挙管理委員会について、</p> <p>回りの委員会については、令和2年3月24日（火）9時30分から市役所3階会議室305（会議室は開催案内で周知する）にて開催すること、</p> <p>次々回の委員会については、令和2年5月13日（水）、14日（木）全国市区選挙管理委員会联合会東海支部総会（大垣市）にて開催することを確認した。</p>
委員長	<p>委員会の閉会宣言。</p>